

- 問1 アフリカ北西端に位置するチュニジアの国旗には、中央に赤色の三日月と星が描かれています。このマークが象徴している、チュニジアで最も多くの国民に信仰されている宗教は何ですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. ヒンドゥー教 2. イスラム教 3. キリスト教 4. 仏教
- 問2 サハラ砂漠以南のアフリカ諸国で進められた、米の増産を目的とする「アフリカ稲作振興のための共同体（CARD）」の取り組みとその成果について、正しい説明はどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 栽培面積の拡大や生産性の向上により、当初掲げていた増産目標を予定より前倒して達成した。 2. 技術的な指導が困難を極めたため、目標としていた生産量の達成は当初の予定より大幅に遅れた。 3. 単位面積あたりの収穫量は向上したが、砂漠化の影響で栽培面積が減少したため、総生産量は伸び悩んだ。 4. 米の生産量は増大したが、主食が小麦やトウモロコシから変化しなかったため、計画は途中で打ち切られた。
- 問3 2010年から2019年までの地域別海賊襲撃件数の推移をまとめた統計によると、世界全体での発生件数は2011年をピークに減少傾向に転じています。この統計的変化の主な要因を説明したものととして、最も適切な記述はどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. 東南アジア諸国で海賊の発生が過半数を占めるようになり、マラッカ海峡での対策が全世界の統計を押し下げたこと 2. 2010年代を通じてソマリア周辺海域の発生件数が横ばいとなり、他の海域での減少が全体に寄与したこと 3. アフリカ全体の発生件数が微増し続けた一方で、南米や欧州周辺での海賊行為が根絶されたこと 4. ソマリア周辺海域での発生件数が、2011年の200件超から2012年には100件を下回る水準まで急減したこと
- 問4 北緯9度、東経38度付近に位置し、アフリカ大陸の東部に属する国を次の中から選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. ウズベキスタン 2. ブラジル 3. エチオピア 4. オーストラリア
- 問5 日本とアフリカ東部のケニアとの間には6時間の時差があり、日本の方がケニアよりも6時間進んでいます。日本の標準時子午線が東経135度であることを踏まえ、地球が1時間に15度回転する仕組みを利用して計算した場合、ケニアで使用されている標準時子午線の経度として正しいものはどれですか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 東経45度 2. 西経45度 3. 東経15度 4. 東経75度
- 問6 アフリカ大陸のギニア湾付近からコンゴ盆地を通り、東海岸へと抜ける大陸中央部を横切る緯度0度の線の名称を答えなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 南回帰線 2. 北回帰線 3. 赤道 4. 本初子午線
- 問7 アフリカ北東部に位置するピラミッド周辺の地域は、広大な砂漠に囲まれています。ナイル川の流域に沿ってのみ緑の植生が広がり、古くから人々の生活や農業が行われてきました。このように、湿潤な地域に源流があり、乾燥した地域を貫いて流れる河川の名称と、その水を通路やポンプで耕地に引き入れる工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 外来河川 ― 輪作 2. 内陸河川 ― 段々畑 3. 外来河川 ― 灌漑 4. 内陸河川 ― 灌漑
- 問8 地中海に面したアフリカ北部の地域で行われている農業について、その仕組みと気候の関係を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 森林を焼き払った後の灰を肥料として利用し、数年ごとに栽培場所を移動しながらイモ類などを栽培する。 2. 夏にモンスーンの影響で多量の雨が降るため、その水分を蓄えて広大な土地で稲作や茶の栽培を行う。 3. 夏に高温で乾燥するため、乾燥に強い性質を持つ樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。 4. 年間を通じて降水量が非常に少ないため、砂漠の中のわき水や地下水路が得られる場所で限定的に栽培を行う。
- 問9 ある国の輸出統計において、輸出額の推移が特定の天然資源の国際価格の変動とほぼ一致して上下している場合、その要因として考えられる説明として正しいものはどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 資源価格が高騰した時期にのみ、政府が意図的に輸出量を制限しているため 2. 輸出品目の大半をその資源が占めており、国の経済が市場価格に強く規定されているため 3. その国が輸入に頼っている工業製品の価格が、資源価格と反比例して動いているため 4. 資源の輸出で得た利益をすべて国内の農業支援に回し、輸出額を一定に保っているため
- 問10 世界の人口動態に関する統計において、アジアやアフリカで見られる人口増加の仕組みについて述べた文の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「アフリカでは1960年代以降、（X）によって（Y）が大幅に低下した一方で、（Z）が高いまま維持されたため、人口が急増した。」 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. X：産業の育成、Y：失業率、Z：定住率 2. X：技術の革新、Y：乳児死亡率、Z：識字率 3. X：医療の発達、Y：死亡率、Z：出生率 4. X：食料の自給、Y：出生率、Z：死亡率
- 問11 アフリカ州では、世界の総人口に占める人口割合が1960年以降の約60年間で急速に上昇しています。このような人口変化をもたらしている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 経済発展に伴い、労働力としてヨーロッパや北アメリカから大量の移民を受け入れているため 2. 他の州と比較して少子高齢化の速度が緩やかであり、若年層の割合が一定に保たれているため 3. 一人あたりの国内総生産（GDP）が急上昇し、生活水準の向上により平均寿命が世界一になったため 4. 医療の普及などで死亡率が下がる一方で出生率が高い状態が続き、人口爆発が起きているため
- 問12 コートジボワールやガーナといった西アフリカの国々では、かつての植民地支配の影響により、大規模な農園で特定の輸出用作物を栽培する「プランテーション」が展開されました。これらの国々が世界的な産地となっている、チョコレート原料となる作物を選択肢から選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. 茶 2. カカオ 3. 天然ゴム 4. コーヒー豆
- 問13 アフリカ諸国の輸出品目を整理した資料において、ケニアでは「茶」が、コートジボワールでは「カカオ豆」が高い割合を占めています。このような状況が生まれた背景として、プランテーション農業の仕組みを説明したものととして最も適切なものはどれか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
1. 国内の食料自給率を向上させるため、主食となる小麦やとうもろこしの生産を国策として奨励したため。 2. 先進国から輸入した苗や肥料を使い、自国内の消費を優先した多品種少量の生産体制が築かれたため 3. 植民地支配をしていた国々によって、輸出向けの特定の商品作物を大規模に生産する体制が整えられたため。 4. 砂漠化の進行を防ぐ目的で、乾燥に強い特定の農作物を集約的に栽培する独自の農法が開発されたため。